

公益財団法人
青山音楽財団助成公演

DUO SAKURA CONCERT



田村 安祐美
(京都市交響楽団)
Ayumi Tamura, violin



田村 安紗美
(新日本フィルハーモニー交響楽団)
Asami Tamura, violin

10月2日(木)

14:00開演 (13:30開場)

パロックザール
Barocksaal

京都 青山音楽記念館

J.M.ルクレール: 2つのヴァイオリンの為のソナタ op.12-6 変ロ長調

D.ミヨー: 2つのヴァイオリンの為の二重奏曲 op.258

M.ロージャ: 2つのヴァイオリンの為のソナタ op.15

G.P.テレマン: 2つのヴァイオリンの為の組曲「ガリヴァー旅行記」TWV 40:108

M.レーガー: 古い様式によるカノンとフーガ op.131b より第3番
2つのヴァイオリンの為のアレグロ

E.デニソフ: 2つのヴァイオリンの為のソナタ ハ長調

【全席自由】一般:4,000円/学生:2,000円

お申込み・お問い合わせ

■青山音楽記念館 Tel:075-393-0011 (9:30-18:00 月・火 休館)

■チケットぴあ Pコード:300683

■当日精算チケット 右のQRコードよりお求めいただけます。
duosakura2000@gmail.com



チケットぴあ



当日精算チケット

※未就学児の入場はご遠慮ください。※お客様用の駐車場はございません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

主催:Duo SAKURA 助成:公益財団法人 青山音楽財団 後援:京都・堀音同窓会

DUO SAKURA CONCERT

Duo SAKURA

2000年より姉妹ヴァイオリン・デュオとして活動を始める。同年度(財) 青山財団「バロックザール賞」を受賞。
NHKテレビやNHK-FM「名曲リサイタル」に出演。東京、京都にて定期的にコンサートを開催。古典から現代・邦人作品まで広くレパートリーを持つ。



田村 安祐美

京都市立堀川高等学校音楽科(現・京都市立京都堀川音楽高等学校)、東京藝術大学音楽学部卒業。第43回全日本学生音楽コンクール全国1位。22年にわたり京都ラビッシュアンサンブルのメンバーとして日本初演を数々手がけた。京都市芸術新人賞を受賞。第21回ジョルジュ・エネスコ国際音楽祭(ルーマニア)に出演。2017年、2019年ルーマニアのオラデアフィルと共演。近年では関西弦楽四重奏団のメンバーとして活動し、大阪文化祭賞奨励賞、咲くやこの花賞を受賞。京都ストリングス、レ・ミュージシャンde kyoto、佐竹裕介企画委員会メンバー。

新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪シンフォニカー交響楽団(現・大阪交響楽団コンサートマスター)を経て、2008年より京都市交響楽団に在籍、現在に至る。これまでに渡辺美穂、辻井淳、田淵洋子、浦川宜也、藤原浜雄、結城千春、故Gerhard Bosseの各氏に師事。



田村 安紗美

京都市立堀川高等学校音楽科(現・京都市立京都堀川音楽高等学校)、東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール大阪大会・高校の部第2位、京都芸術祭奨励賞受賞。

藝大在学中に新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。2005年度文化庁新進芸術家海外留学制度の研修員として、ドイツ・フライブルク音楽院にて研鑽を積む。フライブルガー・バロックオーケストラに客演。帰国後、新日本フィルに復帰。ソリストとして下野竜也氏指揮・新日本フィルと共演。Trio Rintonare(ヴァイオリン×クラリネット×ピアノ)のメンバーとして活動し、2008年度(財) 青山財団バロックザール賞を受賞。近年は、こだま弦楽四重奏団ベートーヴェン弦楽四重奏全曲演奏、ピアノ五重奏の活動など室内楽に積極的に取り組む。これまでに渡辺美穂、辻井淳、田淵洋子、浦川宜也、Gottfried von der Goltzの各氏に師事。

お申込み・お問い合わせ 【全席自由】一般:4,000円/学生:2,000円

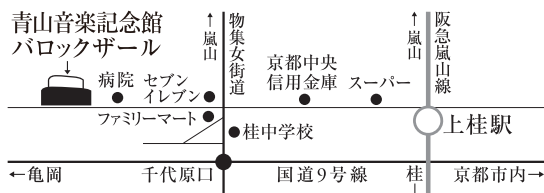
- 青山音楽記念館 Tel:075-393-0011(9:30~18:00 月・火 休館)
- チケットぴあ Pコード:300683
- 当日精算チケット 右のQRコードよりお求めいただけます。
duosakura2000@gmail.com



チケットぴあ



当日精算チケット



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月・火 休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 <https://barocksaal.com/>